

電力市場環境に関する調査費

平成30年度予算額 0.6億円 (0.7億円)

事業の内容

事業目的・概要

- 電力の低廉かつ安定的な供給をより一層進めていくことを目的として、平成25年4月に「電力システムに関する改革方針」が閣議決定されました。
- 現在、この閣議決定に従い、電力システム改革を進めており、第2弾として平成28年から電気の小売全面自由化を実施しました。平成32年には第3弾として、送配電部門の法的分離を予定しています。
- 本事業は、電力の安定的かつ効率的な供給を通じた産業振興を図る観点から、国内及び諸外国を対象として電力市場環境に関する調査を行い、電力システム改革の推進に活用することを目的としています。

成果目標

- 電力の安定的かつ効率的な供給のため、電力システム改革を推進する、より詳細な国内外調査等を行います。本事業による調査等の件数を政策立案や審議会等に100%活用していき、電力の安定供給が確保される環境の実現を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



- 委託先は調査項目ごとに総合評価落札入札で決定します。

事業イメージ

電力・ガス産業の事業環境の構造変化

電力システム改革の進展
震災後の需給面での構造変化

国内外の電力市場環境調査

1. 市場環境整備

容量メカニズム、非化石価値取引市場、ネガワット取引市場の創設 等

- 国内外における電力市場等の動向や各ステークホルダーの参画状況、評価 など



2. 競争促進

電力ベンチャー創出、新規参入促進 等

- 諸外国にて講じられている競争政策及びそれら政策の導入経緯、実施状況、評価 など



3. 競争力強化

電力産業のグローバル化、IoTを活用した産業革新 等

- 国内外の電力産業におけるグローバル化やデジタル化等の実施状況、評価 など